

いちおくるクンの使い方 Ver 1.1.7対応



2024.06.17 松本圭司@ジオグラフィカ開発者 keiziweb@gmail.com

この文書の内容は全て自由にコピー、配布、改変、引用することができます。この文書には右上のQRコードでアクセスできます。

■いちおくるクンとは？

遭難者に現在地を送ってもらうためのWebアプリです。スマホの操作に不慣れな場合を考慮して、シンプルに測位と共有の機能のみを提供します。事前のインストールは不要です。通信が遅い山中でも、繋がってさえいれば数秒で読み込めます。日本語と英語に対応しています。誰でも無料かつ自由に使えます。許可取りも不要です。

■現在地の座標を送る手順

1. <https://kzi.jp/gps.html> にアクセスしてください。『いちおくるクン』で検索、または右のQRコードをスマホで読むと開けます。
2. 『位置情報の取得』を許可してください。
3. 位置情報が確定すると各種数字が表示されます。
4. 電話で位置情報を送りたいときは、通話中に画面上の座標をハッキリした声で読み上げてください。緯度、経度、標高、精度を読んでください。
5. **SMS、メール、LINE**などで送りたいときは『座標をク



あなたの現在地は
緯度:35.642830
経度:139.850374
標高:13.3m
精度:5.0m

座標をクリップボードにコピー

メール、SMS、LINEなどで座標を送る場合：1.座標をクリップボードにコピーを押す。2.メール、SMS、LINEなどを開く。3.入力画面を押すまたは長押しして「ペースト」して送る

リップボー **座標をクリップボードにコピー** を押してください。座標がクリップボードに入るので、送りたいアプリ(SMSやLINE)に移って入力欄を押すか長押しして、『ペースト(貼り付け)』して送信してください。少し下にある『座標を共有』ボタンからも送れます。

現在地の測定(測位)が出来ない場合

[iPhoneやiPadで測定できない場合]

- スマホの設定→プライバシーとセキュリティ→位置情報→位置情報サービスをオンにする→いちおくるクンに戻って『再読み込み』 再読み込み
- スマホの設定→Chrome、Safariなど各種アプリ→位置情報→『このAppの使用中』を押す。『正確な位置情報』もオンにする→いちおくるクンに戻って『再読み込み』
- Chromeで測定できないならSafariでいちおくるクンを開いて位置情報の取得を『許可』してください。

[Androidで測定できない場合]

※Androidの設定項目は機種やOSのバージョンによって違います。設定が見つからない場合は、設定アプリの検索バーで『位置情報』を検索してください。

- スマホの設定→位置情報→位置情報サービスをオンにする→いちおくるクンに戻って『再読み込み』 再読み込み
- スマホの設定→アプリ→Chrome→権限→位置情報を許可。『正確な位置情報』もオンにする→いちおくるクンに戻って『再読み込み』
- Chromeの右上の3つの点(メニュー)を押す→設定→サイトの設定→位置情報→当サイト→許可する

■要救助者に現在地を送ってもらう場合

救助する側が要救助者に座標を送ってもらう手順の例となります。要救助者にメールやSMSで依頼文を送って座標を送り返してもらうか、電話を掛けます。

テキスト情報で送ってもらう

1. <https://kzi.jp/gps.html> にアクセスしてください。『いちおくるくん』で検索、または右のQRコードを読むことでも開けます。iPhoneなら標準のカメラアプリで読めます。



2. 画面の下の方にある『位置送信依頼文をコピー』 位置送信依頼文をコピー(日本語) 位置送信依頼文をコピー(日本語) います。要救助者向けの、送信手順などが入った依頼文がクリップボードにコピーされます。相手が日本人なら日本語版、外国人なら英語版を送ってください。
3. SMSなどの入力欄にペーストして遭難者へ送信してください。
4. 要救助者が指示通りに座標を送ってくれるまで待ちます。
5. 返信されたテキストに座標やジオグラフィカでその場所を開くリンク、その地点にマーカーを追加するリンク、Googleマップで開くリンクが入ってきます。Androidはバッテリー残量が入ってきます。iOSだとバッテリー残量を取得できないので入りません。

電話で送ってもらう

1. 要救助者に指示して電話をスピーカーモードにしてもらいます。
2. <https://kzi.jp/gps.html> にアクセスしてもらいます。『いちおくるくん』でGoogle検索すると上の方に出るので、そう指示してもよいでしょう。または、Webブラウザのアドレスバーに「**ケーぜっとあいドット、じえいピースラッシュ、jeepeeえすドット、えいちていーえむえる**」と打ち込ませます。

3. アクセス出来たら『位置情報の取得』を許可してもらいます。成功すれば要救助者のスマホに経緯度などの数字が表示されます。
4. 緯度、経度、標高、精度を大きな声で読み上げるように指示してください。聞いた座標をジオグラフィカの検索バーに入力して地図を表示、マーカーを作って救助の目標点としてください。

※位置情報の取得に失敗すると、いつまで待っても『未測位』と表示されます。その場合はiPhoneなのかAndroidなのかを聞き、1ページ目の**位置の測定が出来ない場合**を参照して位置情報サービスをオンにしてもらってください。

注意点

- 標高の数字は精度が低い場合が多く数十mは普通にズレます。特に谷地形では誤差が大きくなります。測位精度は地形とスマホの性能に依存します。
- アクセス用のQRコードや使い方、位置情報を取得出来ない場合の対処方法を事前に広めておくといいと思います。遭難前に座標を表示できるか確認してもらうのがベターです。
- 当初、電話で伝えるために座標の読み上げを機械音声で行う機能がありました。しかし、その音は電話に乗らないことが分かったので削除しました。
- 送られた座標の『精度』の数字は座標の精度を半径で示します。数字が大きいと精度が悪いことになります。通常、屋外では半径10m程度で測位できるはずですが、50mを超えていたら待つてから再度送ってもらってください。
- 自前サーバーに設置する方法などの詳細を <https://note.com/keizi666/n/n57b68a5fa48e> に書きました。更に詳しく知りたい場合は参照してください。

